

平成14年7月29日に山梨県立科学館が計画する動物実験イベントについての概要

7月22日付けにて、地元の動物愛護団体より緊急発信された要請行動回覧文書の主旨要約

ラットの解剖イベント / 山梨・天使の心を守る会より  
 山梨県立科学館で7月29(月)に、小中学生を対象に「おどろき実験(副題/ラットの体を調べよう)」という、ラットを使って2人一組になり生体解剖実験を行うイベントがあります。その参加の募集チラシは、一部の小学校などで配布され、狼狽した親御さんから連絡を受けました。  
 担当者の談話では、今回のラットの解剖については中止する意志がない様子です。どうか多くの方から中止の要望を電話、FAXなどで届けて下さい。お願いいたします。当会は知事に中止の要望書をFAX送付しました。  
 (注)中止要請が伝えられた後には、実験イベントの実施内容が再々変更されています。

解説 (7月23日時点の公開情報及び聞き取り情報などより集約)

教員資格を持つとされる山梨県立科学館職員などが、複数体の実験用ラットを用い、ラットの臓器配置の仕組みなどは人間と違わないことを啓蒙する、入場参加費有料イベントが計画されました。

動物愛護法の「実験等」の定義に配慮する際に、同法の精神からかけはなれた夏休み行事であること。常々、動物実験の正当性を理由付けする場合に聞かれるように、学術的専門的な探究の用に供するなどから、動物を使用するより以外に方法が求められないケースではないこと。啓蒙を行う立場の者の望みを叶える物質的な用具として扱われる意味合いの強い動物実験イベントであること。海外の一部に見られるような動物実験を拒否した場合でも、該当科目の履修認定が与えられる制度などが国内では未だ取り入れられていないなど、児童や生徒に対しての愛護動物教育土壌が満たされておらず、命ある生き物と動物実験の関係が適切に教育されていないこと。既に児童生徒などの教育カリキュラムから生物解剖実験の見直し気運があること。そのほか、同科学館の動物実験イベント主旨である、臓器の配置を見定めるためのイベント目的とは異なり、動物の命を奪う行為を正当化する啓蒙に陥る恐れが極めて強いことなどに基づき、動物愛護団体関係者などを含む複数の組織やグループのほか、多数の市民や父兄などからイベント廃止のお願いがされています。

通常は優れた普及啓蒙事業を実行している県立科学館ですが、今回は極めて強い「改善お願い行動」が全国から起り、イベントの廃止を含めて検討をする意向が表明されました。しかし未だ、動物実験が教育活動であるとする位置付けを見直す見解は明確に示されていません。同館のイベント計画に「おどろき実験」は7月以降にも計画されています。

また、山梨県は愛護動物施策の実行計画にあたり、積極的に取り組む先進県とされており、山梨県及び教育委員会のほか、警察や消防などが互いに情報交換し連携して行く、適切な愛護動物風潮の積極的な普及啓蒙の推進が併せて求められています。

この件に関する新しい経過情報や結果情報の入手、今後の動物実験イベント計画、適切な動物愛護教育の推進計画などは下記をご参考ください。(公的な機関ですから、情報入手方法の教示依頼も可能と思われます。)

山梨県立科学館 〒400-0023山梨県甲府市愛宕町358-1 電話055-254-8151 FAX055-240-0168

山梨県立科学館ホームページ <http://www.kagakukan.pref.yamanashi.jp/index.htm>

山梨県立科学館への、ご意見・ご要望、平成14年度イベント予定などはホームページより

山梨県広聴広報課 / 山梨県甲府市丸の内1-6-1 電話 055-223-1336 FAX 055-223-1525

山梨県ホームページ <http://www.pref.yamanashi.jp/> 「知事への手紙」メールフォームはホームページより  
 「知事への手紙」ファクシミリ番号 055-223-1525

この件に関するホームページは... [http://pine.zero.ad.jp/zac90835/yamanashi\\_kagakukan.html](http://pine.zero.ad.jp/zac90835/yamanashi_kagakukan.html)

AWN会員からこのファックスをお知り合いの皆さまに転送していただく際に、その旨のご連絡は不要です。AWN連絡会にご参加登録がお済みでない市民グループはお知らせください。このファックスが不要の際や、不適切にお届けされた際には大変お手数ですが下記までこの用紙にチェックの上返信いただくと幸いです。ご連絡/返信先Fax.03-3350-6440  
 ねこだすけ気付AWN連絡会デスクワーク推進係 マスコミやジャーナリストの皆さまへお願いいたします。アニマルウエルフェア連絡会は、愛護動物活動市民グループの情報連絡ネットワークで、ファックスニュースを随時発行しています。マスコミやジャーナリストの皆さまにもお届けさせていただきました。不適切に届いた際や、ファックス番号の変更及び不要の際には誠にお手数ですが、下記をご記入のお届けください。

ファックス  貴団体名 \_\_\_\_\_ ファックス番号 \_\_\_\_\_  
 不要チェック✓BOX   
 ファックス番号   
 変更チェック✓BOX

ファックスニュースのインターネット.pdfファイルURLは... <http://nyanko.circle.ne.jp/pdf/news23.pdf>